

筑豊高校陸上競技部三本の矢！！

次年度へつながる一投・・・。



JOCジュニアオリンピックカップ第16回U18陸上競技大会が10月21日（金）～23日（日）に愛媛県総合運動公園陸上競技場で行われた。

この大会は18歳以下の日本選手権と位置づけられており、ハイレベルな出場条件をクリアした選手のみ出場できる大会である。



本校からは先日行われた九州高校新人対校選手権大会に出場した寺上明光（2年：勾金中）、日影紗羅（2年：飛幡中）、工藤実幸乃（1年：石峯中）の3名が先週佐賀で行われた九州大会の勢いそのままに全国の舞台へ挑んだ。

結果は寺上が男子円盤投決勝で第16位、女子ハンマー投決勝では工藤が第21位、日影が第22位という結果に終わり、今大会は惜しくも力を発揮できずに、全国の壁に跳ね返された結果となった・・・。

しかし、出場した3名の視線は早くも来年、北の大地、北海道で行われるインターハイへと向いている。課題は明確になった。力をつけて全国の舞台で力を発揮して“筑豊旋風”を巻き起こしてくれることを期待したい！！

